

上富良野町立学校の教職員に係る時間外在校等時間（超過勤務時間）の状況について

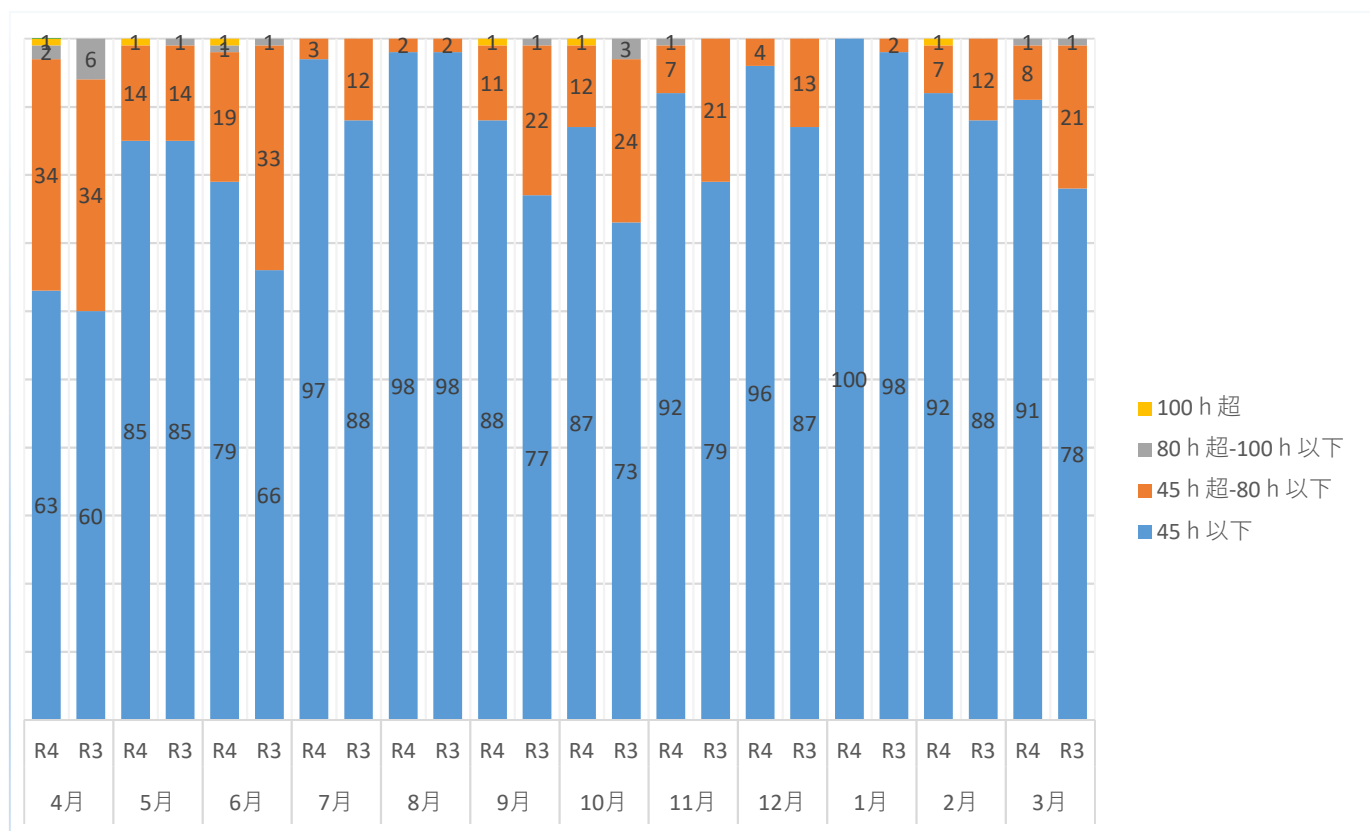
期間 令和4年（2022年）4月～令和5年（2023年）3月

対象校 上富良野町立小中学校 小学校3校、中学校1校

対象職員 学校職員（校長、教頭、主幹教諭、教諭、養護教諭、栄養教諭、事務職員）

1 月別の時間外在校等時間の推移について

各超過時間区分に応じた職員割合



2 調査結果を踏まえた課題について

- ・勤務時間数について、少年団活動の指導、土日等の部活動大会引率等は含まれていない。
- ・令和3年度と令和4年度を比較すると、月45時間以下の割合について増加傾向が見られるが、依然として、2割の教職員が月45時間以上の超過勤務を行っている。また、部活動や少年団活動の指導時間を含めると、大きな負担軽減には至っていない。
- ・教職員の働き方改革を推進するためには、業務の効率化を進めると共に、保護者の協力が不可欠となる。教職員の負担軽減を図るため、より一層の取組を推進していく必要がある。